

## 「福島日産2024年度企業活動テーマ『興』」が、福島民報広告大賞 銅賞を受賞

～ふくしまの地域を興し、子どもたちが興じる環境づくりへ～

福島日産2024年度  
企業活動シンボル

浪江町出身の日本画家、  
剣田玲春さんの作品  
「花笑む」と共に。



玲春

剣田 玲春(はすだ れいしゅん)  
日本画家、福島県浪江町出身、多摩美術大学  
日本画専攻卒業。自然との対峙や自然の循環、  
季節などから生まれる情景から世界観が物  
語、風景、企業、公共施設等のアートワークな  
と幅広く活動している。  
福島県ではフロンティア創2025年にてライブ  
イベントの実施、フクニチャージりんご生ジムの  
パッケージへの得意講師も。  
4/27(土)まで、スペースアルタマイスター  
(会津若松市)にて個展開催予定。

おこ  
ふくしまの地域を興し、  
こどもたちが興じる環境づくりへ。  
きょう

浪江町から始まる。花を咲かせ、実を結び、人々が集うクルマを売らない交流拠点「EVパーク」

復興に向けて歩み続ける福島県・浪江町。現在ここに暮らす人口はわずか2,000人余り、震災前の10分の1にまで減っています。そんな浪江町の地域課題に寄り添い、梅の花のように「いら、はやく」を企業理念とする福島日産が「浪江EVパーク」2025年開業を目標に動き出します。そこは便宜な移動を叶えるための電気自動車等の「モビリティサービス」と、地球環境保全と効率的なエネルギー利用の共存を最終的に目指す「エネルギーマネジメント」と、災害時に人命を守り経済社会への被害を抑える「災害強靱化」への機能を兼ね備えた、未来の暮らしが導く場所。暮らしを支えるライフラインを取り込みながら、地域住民とここに訪れる人々、新しいチャレンジを試みる人たちの想いが交差し、交流が生まれ、人々の笑顔が花のように咲き誇るコミュニティスペースにしていきます。福島日産の新しい挑戦、クルマを売らない店舗、浪江EVパーク、ふくしまの地域を興し、こどもたちの未来のために、新しいアイデアが動き出す場所になるよう工夫を重ねていきます。

福島日産自動車株式会社 代表取締役社長 金子 與志幸



ふくしまの地域課題にいらはやく寄り添い行動する企業へ  
福島日産自動車



フクニチャージ

福島日産自動車株式会社（以下福島日産と略、本社：福島県福島市、代表：金子 與志幸）は、企業活動テーマを表現した新聞広告「福島日産2024年度企業活

## 動テーマ『興』」について、第63回福島民報広告大賞大型広告の部銅賞を受賞しました。福島日産の受賞は今年で3年連続となります。

福島民報広告大賞は福島県内広告業界で最高の権威とされる表彰です。対象は県内企業・自治体等が2023年10月1日（日）から2024年9月30日（月）までに福島民報新聞に掲載した広告で、クリエイティブディレクターの箭内道彦氏、電通第1CRプランニング局部長クリエイティブ・ディレクターの村松秀俊氏、福島民報社広告局長の沢井正樹氏が審査しました。

銅賞を受賞した広告では、福島県浪江町出身の日本画家・舩田玲香さんに、福島日産2024年度企業活動シンボルとして福島日産の梅をモチーフとした作品「花笑む」を描いていただき、2024年4月1日紙面に大きく掲載されました。

### < 福島民報広告大賞-受賞歴 >

- 2022年度 金賞 「いち、はやく」
- 2023年度 優秀賞 「いちはやくつながって、ひろがって。」
- 2024年度 銅賞 「福島日産2024年度企業活動テーマ『興』」

2024年度企業活動 テーマ「興」 & シンボルビジュアルについて

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000129846.html>

---

### 【会社概要】

社名：福島日産自動車株式会社

代表取締役社長：金子 與志幸

本社所在地：〒960-8102 福島市北町2番32号

設立：1938年8月18日

事業内容：福島県内において日産自動車の製造する車両の販売並びに修理、中古車販売、部品、用品の販売、自動車リース、レンタカー、自動車傷害保険代理業務など。

社員数：653名（2024年7月1日現在）

事業所：新車店舗：41店、中古車店舗：7店 ※現在富岡店は営業を休止しております

ウェブサイト：<https://ni-fukushima.nissan-dealer.jp/>

電話番号：024-523-2111（代表）

<メッセージ>

創業以来、自動車販売とサービスで福島県の皆様に安心のカーライフを提供してきました。目指すはカーディーラーを超えた、社会にとって本当の存在価値。人口減少、少子高齢化、過疎、再生可能なクリーンエネルギー社会、SDGs、災害対策、そして復興。地域が抱える様々な課題解決は簡単ではありません。変化が起きるのを待つのではなく、変化を起こす私たちになる。そのために、時代にしなやかに。地域に柔軟に。いち、はやく。

# フクニチャージ 福島日産

フクニチャージロゴ

フクニチャージとはフクニチ(福島日産の略称)+チャージで、福島日産の電気自動車事業の総称。さらに、福島日産が提供する商品やサービスにより「福島に元気をチャージする」という意味が込められています。

<https://fukunicharge.com/>

---

福島日産自動車株式会社のプレスリリース一覧

[https://prt-times.jp/main/html/searchrhp/company\\_id/129846](https://prt-times.jp/main/html/searchrhp/company_id/129846)